

## 自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			<b>データグラフ</b>
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.67	
	「3歳未満児保育」	32	4.53	
	「3歳以上児保育」	53	4.51	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.88	
	「健康・安全」	29	4.76	
	「子育ての支援」	18	4.28	
	「職員の資質向上」	9	3.67	
計	172	4.53		
総合 評価	<p>・職員同士のコミュニケーションをこまめにしていくことで、それぞれが協力して労務を遂行していくことがすべてにおいて良い結果につながると考える。報連相を丁寧に行うことで互いに居心地の良い環境づくりを大切にしていきたい。</p> <p>・園内研修で互いに思いを伝え合い、子どもたちや保護者の方にとってより良い環境づくりに努めてきた。来年度もより充実した研修を行いながら、職員一人ひとりの質向上を高めていきたい。</p> <p>・園の取り組みを地域に発信していきながら園に在園されている方、地域の方などの困りごとや必要な情報を聞き入れながら、園としてできることをソーシャルワーカーと協同しながら取り組んでいきたい。子育て支援事業や神戸シニア元気ポイントなどの取り組みも発信していき、地域に周知してもらえるように努めていく。</p>			

## 事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
こども・子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	こどもの人権について環境を含める話し合いを、質の向上委員会の計画に合わせて語り合い共有し合う機会を設けていく（年2回）
こども・子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	避難防犯訓練、緊急時訓練、重大事故対応訓練等、より活かせる訓練となるよう状況・時間・参加者の人選を行い、計画の元実施していく（年12回）
地域との「信認」の構築	千代が丘小学校との連携に向けてTC（評価事業）にご参加いただき対話の機会を設ける（年1回）